

シグマ委員会核データ情報／評価専門部会
熱中性子散乱WG昭和45年度第5回会合議事録

日 時 昭和45年11月6日 午後1時30~5時30分

場 所 原研東京本部第3会議室

出席者 関谷, 千原, 飯島, 角谷, 大竹, 坂本, 後藤, 中原 以上8名

配布資料

Phonon-Type Expansion for Slow Neutron Scattering (関谷)

議 長 千原 順三

議 事

1. 一般報告

飯島氏より大要次のような報告があった。今月の20日頃本委員会が予定されている。核データ研は核データ管理室となる。核データ管理室の運営については次の幹事会で検討される。今迄にもテクニシャンを増やせとかサービスにもっと力を入れよとの意見がでている。

2. 文献調査及び編集

坂本氏より大要次のような報告があった。カードのチェックは終了した。年代順, 著者A, B, C順の文献リストは近いうちにできる。物質別に分類するプログラムは作成中である。前回の宿題はGeneral-Theoriesの分類法の再検討及び分子の分類法であったが各々千原氏と関谷氏から報告して頂く。

千原氏から次のような報告があった。今迄の分類法を生かせる形で考えた。

今までの分類は

- o Review Articles
- o General - Theories
- o Neutron Scattering in Solid
- o Neutron Scattering in Liquid
- o Computer Code
- o Compilation
- o Miscellaneous

であるが、これを次の5項目にまとめる。

- o Review Articles
- o General - Theories
- o Computer Code
- o Compilation
- o Miscellaneous

General-Theories の中で次の細目を設ける。

- o Neutron Scattering in Solid
- o Neutron Scattering in Fluid
- o Scattering Theory

 Theory of Solid

 Theory of Fluid

- o その他

他の項目の英文名称は考えて決めたい。

次に関谷氏から化学者の間で行われている分子分類法の紹介があった。また分子式で分類する場合は構造による分類よりも1分子中の元素についてABC順個数順に分類した方が簡便であるが、名称による分類も必要であろうとのコメントがあった。

この件については坂本氏より現在は英語名のアルファベット順に配列しているが、関谷氏の資料を参考にして更に検討するとの発言があった。

最近の文献リストを配布して欲しいとの要望が後藤氏よりあり、これに対し頗不同で良ければリストをとって配布するとの発言があった。

リストIが出来たら配布するので、落ちている文献がないか、自分が興味を持っている分野についてだけブセチェックして欲しいとの要望が坂本氏よりあった。

次に各委員の調査記入した文献についての簡単な紹介が各委員からあった。特にVの2000°Cまでの振動数分布の温度変化の測定、FLANGE-IIについての文献が注目された。

3 その他

中原氏より角谷氏が作成したTHRUSHの原研のFACOMでのデバッグが終了したが、テスト計算はまだやっていないとの報告があった。またエネルギー群の数は70に増し、THERMOSカーネルをパンチするようにしたとのことであった。

核データ管理室の人員計画についての議論があり、熱中性子専門の人を1人要求することになった。

グループの責任者（後藤氏）が本委員会に出でていないのはまずいということ、飯島氏からそのように手配することになった。

4 論文紹介

関谷氏より錦織・関谷両氏共著の論文の紹介があった。（配布資料）

次回予定

日 時 昭和45年12月14日

場 所 原研東海研